

2019年度全国研修会  
記念講演会



# 映像作家 鎌仲ひとみさんが語る 原発事故と女性たち

「私たちはいつも、『命』が発する声に敏感な映像の作り手でありたい」—そんな想いで世に送り出された「六ヶ所村ラブソディー」「小さき声のカノン」など、鎌仲監督の映画たち。原発事故が女性たちにもたらしたものは何か、私たちはどんな未来に向かってゆくの、鎌仲監督とご一緒に考えてみませんか。

6月15日(土)

午後 1:30 ~ 3:30

(開場 1:00)

@ 矯風会館ホール

JR大久保駅北口 徒歩1分(裏に地図)

チケット 前売り 1,200円・当日 1,500円

矯風会会員 前売り 1,000円・当日 1,500円

一定員になり次第 しめ切らせていただきます  
(お求め方法は裏面をご覧ください)

主催：公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会

## 講師：鎌仲（かまなか）ひとみさん

フリーの映像作家として、NHK で「エンデの遺言—根源からお金を問う」などテレビ番組を多数監督。イラク取材をきっかけにドキュメンタリー映画制作を本格開始。「ヒバクチャー世界の終わりに」（2003）、「六ヶ所村ラブソディー」（2006）、「ミツバチの羽音と地球の回転」（2010）の核を巡る3部作は国内外で多数受賞、累計3,000カ所以上で上映。2015年「小さき声のカノン」を劇場公開。日本のみならず世界11カ国にも上映が広がっている。

ドキュメンタリー映画を自主製作し、映画と出前トークで市民の手による自主上映ネットワークを切り開いてきた。近年は学びを深める連続講座も企画。現在、「原子力防災」をテーマにした新作を撮影中。

株式会社ぶんぶんフィルムズ代表。多摩美術大学非常勤講師。

著作に「原発の、その先へ ミツバチ革命が始まる」（集英社）など多数。

## 公益財団法人 日本キリスト教婦人矯風会は…

1886（明治19）年に創立した、日本で一番歴史の長い女性団体です。キリスト教精神に基づいて、女性の視点に立ち、すべての人々の人権と平和が守られるよう、困難な状況にある人々特に女性と子どもへの支援につとめ、社会全般の福祉の増進に寄与することをめざしています。

具体的には、武力によらない平和、脱原発、女性・子どもへの暴力問題、アディクション（依存症）問題などをテーマとした学習会・講演会を多く開催しています。女性のための施設としてシェルター運営も行っています。



### 6月15日 講演会 前売りチケットご購入方法

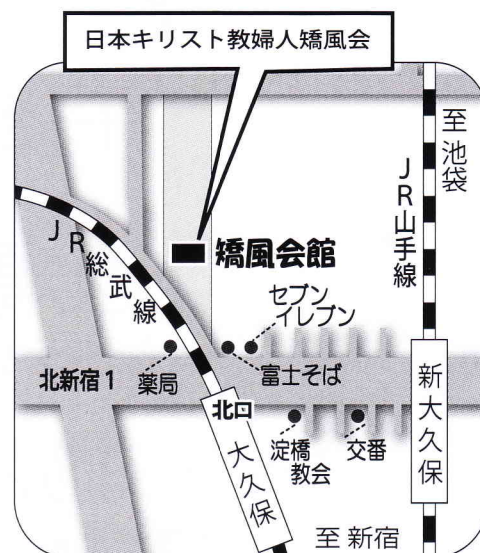
- (1) お近くの方、可能な方は矯風会館（2F 事務局）にご来館の上、代金と引換で直接ご購入いただけます。
- (2) 郵便局にある振替用紙・通信欄に、「6月15日講演会チケット」、またお名前・おところ・連絡先電話番号をご記入の上、1,200円（会員1,000円）×枚数分を6月5日（水）までにお振り込みください。振込手数料はお客様のご負担となります。ご了承ください。

○ 郵便振替口座 **00140-1-32469**

加入者名「日本キリスト教婦人矯風会」

代金のお振り込みを確認後、チケットを郵送いたします。6/15（土）当日、必ずご持参くださいますようお願いいたします。

※ 6月5日以降は、事務局にお問い合わせください。



所在地：東京都新宿区百人町2-23-5  
電話：03（3361）0934  
FAX：03（3361）1160  
ホームページ：<http://kyofukai.jp/>